



茨城ワイズメンズクラブ
2022 年度-2023 年度
11 月報 Vol.183
強調月間テーマ

ワイズ理解・ファミリーファスト

THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI CHARTERED 2006



国際会長主題..... 「Let Your Shine」
アジア太平洋地域会長主題..... 「Be the light for change」
東日本区理事主題..... 「未来のために今、学びと気づきを！」
関東東部部長方針..... 「親睦を糧に、クラブライフの充実」
茨城クラブ会長主題..... 「原点回帰」

☆今月の聖句☆

天が地を超えて高いように 慈しみは主を畏れる人を超えて大きい。

(詩編 103 編 11 節)

<例会プログラム>

と き:2023 年 11 月 10 日(金)
19:00~21:00(最大)
と ころ:筑波学園教会 教育会館
zoomによるハイブリッド開催
zoomによるリモート開催
司 会:熊谷光彦
開会挨拶と点鐘:熊谷光彦
ワイズソング:(リモート開催時はスキップ)
ワイズ信条:(リモート開催時はスキップ)
1、自分を愛するように隣人を愛そう
1、青少年のために YMCA に尽くそう
1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとう
1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう
今月の聖句・祈祷:熊谷光彦
大会参加報告:ういるリーダー
「アジア・太平洋 YMCA 大会」
(インド・チェンナイ)
ハッピーバースデー &
おめでとう結婚記念日:
スマイル:(リモート開催時はスキップ)
茨城 YMCA 報告:和田賢一
次回例会案内:熊谷光彦
閉会挨拶と点鐘:熊谷光彦

「サポート」

茨城 YMCA 大賀真理(まりんちゃん)

茨城 YMCA では、ウエルネス部門のコーディネータを務めています。リーダーネームまりんちゃんと申します。

1 年ほど前に結婚をし、今は 2 人で生活をしております。生活の中では 1 人では味わえなかった喜びもあれば、悲しみもあります。最近では妻が職場でのパワハラ被害者になり、精神的にとともしんどい状況となっています。様々な媒体でパワハラの話聞いてきましたが、自分に近い場所でこのようなことが起こることは想像もしておりませんでした。当たり前で働いていた日常が、一気に崩れてしまいました。今までに茨城 YMCA でも、同じように心身のトラブルを抱え、ケアを必要とする人たちと関わってきた経験もあり、少しは対応に慣れてはいたものの、自分により近い存在がそのようなことになるとは、そのことに苦しみを抱えております。YMCA では、多くの人と関わりがあり、その中にはそのような人も多くいます。あたりまえが奪われてしまった人もいますかと思えます。そんな人のために今後どうしていくべきなのか、何のサポートが必要なのか、1 つひとつが大きな課題です。



去年より、茨城 YMCA キャンプでも非課税世帯の子どもたちを対象にした還付を行っております。キャンプに参加させたくても経済的に参加させられない家庭にも、一緒にキャンプに行く機会を用意し、今後これをもっと拡大できればと思います。

公私ともに様々な課題を改めて考えていきつつ、自分自身がしっかりとサポートできるように進んで行けたらいいなと考えています。

【例会報告】

10月例会は、6日(金)19時から筑波学園教会礼拝堂の裏手にある教育会館1Fにてハイブリッド(zoom)開催いたしました。前月の例会にて入



会いただいた新たなメンバーやゲストにも参加いただき、食事をとりながらあたたかも懇親会のような例会を行いました。

今回は、例会の後に食事をしながら入会された皆さんに短く自己紹介をしていただきました。今回は、会のメンバーのことを入会者に知っていただくため、入会者以外が自己紹介を行いました。



既存のメンバーであっても、知らなかった一面を知る機会にもなり、よい例会となりました。

10月例会(ハイブリッド開催)出席状況
 会員:7名(今井靖、大澤篤人、稲本修一、熊谷光彦、村田淳、柳瀬久美子、和田賢一)、ゲスト1名(堀切多絵子)、スタッフ:2名(大澤秋太郎、望月涼平)、リーダー:0名、奏楽ゲスト:1名(熊谷裕子)、出席総数:11名、在籍者会員数:8名、会員出席率:73%

(書記 村田)

【その他の報告】

秋のバザー出店

10月28日(土)に開催された茨城 YMCA の秋のバザーに、茨城クラブも出店させていただきました。会長特製唐揚げと会長のおつれあいによるシフォンケーキ(カボチャとバナナ)を販売しま

した。今回の収益金は、これまでと同様にボランティアリーダーのために役立てる予定です。



関東東部大会

10月28日(土)、関東東部大会が千葉県船橋市



の東魁楼にて行われました。

茨城 YMCA の秋のバザーと重なってしまったため、茨城クラブからは柳瀬会計のみが出席いたしました。



(会長 熊谷)

【事務報告】

会計報告 (10月6日~11月9日)

前月繰越金..... ¥7,874-
 例会食事材料費..... △¥1,000-
 スマイル等..... ¥2,000-
 寄付献金..... △¥1,000-
 バザー益金..... ¥10,200-
 次月へ繰越..... ¥18,074-

会員のみなさまにおかれましては、会費の前納にご協力を賜りたく願います。

(会計 柳瀬)

【茨城 YMCA 報告】

10月の報告

30日~1日

ファミリーキャンプ

2日 早天祈祷会

4日 チャリティーラン委員会

5日 主任会

6日 ワイズメンズクラブ例会

7日~8日

ひかりの子キャンプ

7日 東新井オリーブ園、幼保園運動会

10日 職員礼拝・職員会

14日 アルティメットプログラム

14日 東新井、牛久、みどりの学童総会

- 21日 アルティメットプログラム
 21日 障がい児者自立支援たんぽぽクラブ
 28日 東新井チャリティーバザー
 28日 牛久チャリティーバザー

11月の予定

- 2日 幼保園お芋掘り
 3日 小学生ディキャンプクラブつくわい
 4日～5日
 障がい児者自立支援たんぽぽクラブお泊り会
 6日 早天祈祷会
 6日 主任会
 7日 職員礼拝・職員会
 9日 チャリティーラン委員会
 10日 ワイズメンズクラブ例会
 11日 大曽根児童館まつり
 12日 高学年ディキャンプクラブトムソーヤ
 15日 チャリティーゴルフ
 17日～20日
 モンゴル YMCA10周年記念
 18日 第9回インターナショナルチャリティーラン
 25日 4・5歳児ディキャンプクラブわんぱく

12月の予定

- 1日 ワイズメンズクラブクリスマス例会
 4日 早天祈祷会

1月の予定

- 13日 茨城 YMCA 創立 30周年記念チャリティーコンサート

(連絡主事 和田)

【編集後記】

11月初頭に入っても異例の陽気。冬物はまだまだ必要ないという天候です。

ブームは去ったとも言われていますが、最近はサウナがマイブームです。仕事から全国各地のホテルに泊まるのですが、ついついサウナ付きの施設を選んでしまいます。サウナでじっと汗をだすのもそうですが、水風呂がたまらないですね。足先でそーっと水風呂に浸かろうとすると本能でストップがかかってしまいます。思い切ってひといきに肩まで飛び込むのがたまらないです。昔は温度を思いきり高くして、それを必死で我慢して、水風呂もとびきり冷たいものでしたが、最近はロウリュと呼ばれる蒸気を浴びるものや、大自然の

なかのサウナで水風呂の代わりに川に飛び込んだり、外気浴をしたりするなど、サウナもマイルドなタイプのものが増えてきているように思えます。相変わらず仕事には追い立てられ、ワイズのこと、また子どもとの野球など日々やることは多いのですが、サウナでじっくりと内省する時間も大切にしています。

今年は年末にかけてもいろいろとバタバタとすることでしょう。じっくりと自分自身もメンテナンスしながら、元気に駆け抜けたいものです。
(書記 村田)

孫が4歳になったので、そろそろキックバイクを卒業して、ペダル自転車のデビューかな？というわけで、調査を開始しました。

現在の身長に合うキッズ用自転車は14インチか16インチ。その自転車の重さは、約14kgとのことでした。孫は体重が約15kgなので、私の体重の約70kgに換算すると、私が車重65kgの自転車に乗るようなもの・・・とんでもない重さです(私のロードバイクは10kg以下ですから)。

小学1年生のランドセルの重さがヤバいというのは聞いていましたが、デビュー自転車の重さもかなりヤバい状況じゃないですか。

さらに調査を進めると・・・そんな状況を打開しようと、軽くてステキな、きっと子どもたちが好きになりそうな自転車を開発し、最近販売を開始したメーカーを見つけました。重さは約6kg(^.^)。取り扱い店を検索したら、なんと私の自宅の町内にある自転車店でした。さっそく今週の土曜日に、孫を連れて行ってみます。



(会長 熊谷)

いざ立て

ONCE MORE WE STAND

(フィンランディア) より

淵田多穂理 訳詞

Words by Presu. Emeritus Paul Wm. Alexander

1. いざたて、こころあつ
 2. うたえば、こころひと
 1. Once more we stand, New zeal our hearts im
 2. As now we sing, In com-rade -ship more

くし — 手をあげち かいあら
 つに — ともがきひ ろがりゆ
 bu ing; — ; we raise our hand, Our ser - vice pledge re -
 bind ing; — ; Our love we bring, Re - ward in friend - ship

たに われらのモットーまもる
 きて とおきもちかきもみな
 new-ing, Ne'er-to de - ny our — mot - to's — claim
 find-ing. To ev'-ry Y's men — far. and — near

— ふさわし、そのなワイズメン
 — ささげて、たつやワイズメン
 — Y's men in Fact as well — as name.
 — we pledge de vo tion most — sin cere.

たえせず、めあてのぞみ
 さかえと、ほまれゆたか
 Al - ways our ob - jects — to pur — sue
 Glo - ry and pride Y's — men to — be

— こみをは ささげつくさん。
 — まことはむねにあふれん。
 — we con - se - crate our selves. — anew.
 — Fill ev'-ry heart with loy - al - ty.